

集落営農組織（集落ぐるみ型）設立の流れと支援制度

メ リ ツ ト の 集 落 営 農

- * 機械を共同で利用することでコストが下がる
- * 農地の利用集積によって農作業を集団で行うことが可能となり、時間と心のゆとりが生まれる
- * 高齢者、女性、兼業農家等、各メンバーの特技や適正に応じた役割の発揮が可能となり、農業を継続することができる
- * 栽培技術の統一により、単収や品質が向上する
- * 集落ぐるみで取り組むことにより、耕作放棄地の発生防止や解消につながり、集落の農地が守られる
- * 集落の活性化と持続的な農業経営が実現する

設立前

STEP1 課題の整理

集落の課題を整理

〔 高齢化、後継者不足、
不作付地の増加、
集落機能の低下 等 〕

集落営農組織設立の
意思統一

※INATO：いしかわ農業
総合支援機構

STEP2 相談

地域のJAに相談

JA金沢市 担い手支援室
TEL：237-0250
JA金沢中央 営農経済部
TEL：266-5003

関係機関で情報共有

・石川県
・金沢市
・INATO※
・全農いしかわ 等

STEP3 協議・検討

関係機関による制度等の説明、 組織設立に向けた協議、検討

〔 組織形態、経営理念、事業内容、
役割分担、スケジュール 等 〕

集落営農組織設立の意思決定、
設立準備

【設立準備】

- * 任意組織 *
 - ・規約、口座 等
- * 法人（農事組合法人） *
 - ・定款、口座、印鑑
 - ・設立総会の開催
 - ・出資金
 - ・設立登記
 - ・各種届出書類 等

※併せて、集落内で地域計画
等に関する話し合いを実施

設立後

STEP4 営農開始

集落ぐるみによる農産物の生産、農地の 保全、農業用機械等の共同利用

* 組織設立後の支援 *

【国】集落営農連携促進等事業（R7～）

地域計画に位置付けられている集落営農の
連携・合併に向けたビジョンづくりや、
その実現に向けた取組を支援

- ・ビジョンの策定（定額）
- ・若者等の雇用（上限100万円/年）
- ・組織の法人化（定額、25万円）
- ・経営部門の確立（定額）
- ・機械等の導入支援（1/2以内）

※補助上限額：目標年度内1,000万円

【市】集落営農組織設立促進機械設備導入支援 事業

営農開始後概ね3年以内の集落営農組織に
対し、農業用機械、施設等の導入に支援
（補助率1/3 ※中山間地域は1/10上乗せ）

集 落 営 農 組 織 設 立

* 組織設立に対する支援 *

【市】集落営農育成推進事業

- ・集落営農の組織化、法人化に向けた活動に
要する経費に支援（会議費、事務費 等）
- ・補助率 1/2（上限 1組織あたり15万円）

【INATO】専門家派遣

- ・司法書士や社会保険労務士等の専門家を派遣（報償費支援）
- ※法人設立の場合のみ

市の事業は、毎年8月ごろに翌年の予算要求を行います。ご活用を検討されている方は、必ず事前にご相談ください！

（補助事業に関する情報は金沢市HPにも掲載しています）

Q 金沢市 農業 支援 ※「新規就農」ページ内）